

2023.12/20

金川

路

新

聞

(第三種郵便物認可)

自らの子育て 人生つづる

くしろ子ども
未来塾理事長 吉田さん本を出版

「子どもの可能性は無限大であり、その可能性を引き出す環境づくりは親や周囲の大人にしかできない」との強い思いから、2012年3月からスタートした「くしろ子ども未来塾」。現在理事長を務める吉田敦子さんが、自らの子育てやわが人生をつづった著書「子どもの可能性を引き出す魔法」が幻冬舎（東京・渋谷区）から刊行された。出版社の編集人が全国のNPO法人で目立った活躍をする人を追求めた結果、吉田さん本人がペンを走らせることとなった。

（伊東義晃）

著書には、くしろ子ども未来塾の特徴や設立に至る経緯、さらに「熱意は人を動かす」「私を後押ししてくれるのは？」と題して、吉田さんが自分の目で見ただけの様子やお世話になっているスタッフや講師陣のことが書き込まれている。

著書には、くしろ子ども未来塾の特徴や設立に至る経緯、さらに「熱意は人を動かす」「私を後押ししてくれるのは？」と題して、吉田さんが自分の目で見ただけの様子やお世話になっているスタッフや講師陣のことが書き込まれている。

第2章「私の子育て」という項目では、わが子が幼い時から高校生まで大きなダイニングテーブルで絵を描き、カード遊びを楽しみ、勉強していた姿を載せている。さらに「仕事と家庭の両立をどのように出来たのか？」など、吉田さんが取り組んできた子育て術が書

き込まれている。そして第3章「私について」は、日本舞踊の花柳寿登芳師匠から踊りだけでなく、さまざまな教えを受けた日々を写真とともに紹介している。

自分が歩んできた人生を書きつづった文章に、出版社が贈った言葉は「人生はやり直せるけど、子育てはやり直せないよ！」というメッセージと、本のタイトル「子どもの可能性を引き出す魔法」だった。吉田さんは「自分が本を出すことになるとはびっくり。自分で書けるのかと思いました」と語る。

2017年12月の大動脈解離にはじまり、心筋梗塞、卵巣がんの摘出手術など大病の試練をくぐり抜けてきた。巻末に寄せた文章には「一度危篤宣言を受けたことから、今はこの瞬間をおまけの人生だと思い、やり残しのないよう過ごしてい



自身が執筆した本を手にする吉田さん

る」と記し、自身の本を持つ表情は実ににこやか。試練を乗り越えての人生。ここにも「魔法」が一つ働いているのかも知れない。本書は定価1500円（税抜き）。コーチャングオー釧路店で販売される。